

厚生労働科学研究(指定課題)

疾病・障害対策研究分野 障害者政策総合研究

## 【研究計画】

補装具の構造、原材料及び工作法等に関する体系的研究

(令和8年度からの3年間)

研究代表者:浅見 豊子

国立大学法人 佐賀大学医学部

# 研究の背景と目的

## 【背景】

- 補装具費の価格算定においては、昭和53-55年度に実施された特別研究事業に基づいて定められたものが現在も基本的に使用されている
- 昭和50年代当時とは補装具の工作法や原材料も変化しているほか、技術料等の人件費も高騰しており、実態が制度設計当時と乖離してきていることから、抜本的な見直しが必要と考えられる
- 現状に見合った制度設計を求める声が大きくなっていることから、諸外国の制度も参考に、新たな算定・支給基準の策定を見据えた基礎データの収集が必要である

## 【目的】

- 令和9年度及び以降の補装具費支給基準の抜本的な改正のための基礎データの収集及び告示案について補装具評価検討会へ提言
- 告示改正の効果と検証(補装具の告示上限価格と実勢価格についての検証)
- 3D技術の利用に関するガイドラインの素案作成

# 研究分担／計画

R8年度

R9年度

R10年度

## 運動器系補装具 (横井、藤原、中村、大谷)

R7年度推進事業の価格調査結果に基づく補装具費にかかる適正価格の算出

世界各国の支給制度比較

3D技術の技術的動向調査

令和9年度告示改正による効果の検証(補装具の告示上限価格と実勢価格についての検証)

3D技術ガイドラインの素案作成

令和12年度告示改正に向け、新たな技術による算定も含めた抜本的な見直し案の検討

## 視覚器系補装具 (山田)

視覚障害者への制度改正情報提供ツールの作成及び周知

支給手続きの実態調査・課題抽出

視覚障害者への制度改正情報提供ツールの作成及び周知

デジタルデバイス利用による視覚障害者への生活改善効果調査

視覚障害者への制度改正情報提供ツールの作成及び周知

告示見直し案の検討

## 聴覚器系補装具 (福島)

補聴器支給に関連する販売店経費の調査

補聴器以外の補聴援助機器等の使用実態調査

補聴援助機器等における支給基準の課題抽出

告示見直し案の検討

## 重度障害者用意思伝達装置 (横井)

支給手続きの実態調査・課題抽出

装用訓練のための課題抽出

告示見直し案の検討

デジタルデバイスと機能比較した支給基準の課題抽出

研究統括・浅見